

広島県庁舎受付分身ロボット運用等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和5年8月7日 10時00分から10時40分まで
2	場 所	県庁本館1階公益会議室
3	出席委員	委員長：総務局総務課長 委 員：総務局デジタル県庁推進担当課長 総務局財産管理課長 健康福祉局障害者支援課自立支援担当監（代理）
4	議 題	提案書に対するプレゼンテーション評価について
5	担当部署	総務局総務課（事務局）
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>・提出された提案書を基に、プレゼンテーション（オンライン）による審査を行い、得点が合計の6割を超えたため、最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者 A社：株式会社オリィ研究所</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由 【A社：株式会社オリィ研究所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊富な導入・取組実績や蓄積を生かし、本県の事業趣旨を踏まえた業務遂行が期待できると考える。 ・目的を理解し、実績を踏まえ、仕様に示す受付業務を実施する体制を整えたり、機器トラブルに対処したりするノウハウも持ち、適切に提案している。 ・業務の目的やねらいなどを理解した提案となっている。過去に同種の業務への導入実績が多くあり、本提案についても、業務遂行が適切になされることが期待できる。 ・本業務の目的やねらいは十分理解されているが、プレゼンでは、県外の経験者を前提に考えられているようだったので、可能な限り県内の未経験者による実施が可能となるよう配慮いただきたい。事業運営については、大まかな内容はわかるが、他県実績を有しているにもかかわらず、事前研修カリキュラム、誘導や案内方法、アンケートフォームの内容等が具体的に提示されていない。今後、法定雇用率も引き上げられるため、本業務での効果検証が十分されることで、障害者の多様な働き方や、県民の障害への理解促進につながることを期待する。